

「亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」に関するパブリックコメント後の軽微な修正事項

(亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

意見箇所	変更内容		修正の考え方
	最終案(新)	パブリックコメント案(旧)	
P1 (1)総合戦略の位置付け	策定にあたっては、国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び、県の「まち・ひと・しごと創生総合戦略(仮称)」を勘案するとともに、市の最上位計画である「第1次亀山市総合計画」との整合を図ることとします。	策定にあたっては、国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び、県の「まち・ひと・しごと創生総合戦略_____」を勘案するとともに、市の最上位計画である「第1次亀山市総合計画」との整合を図ることとします。	県の正式策定に伴う修正
P7 (2)基本目標	また、県の総合戦略(中間案)では、基本目標として、「結婚・妊娠・子育てなどの希望がかない、すべての子どもが豊かに育つことのできる三重」、「『学びたい』『働きたい』『暮らし(続け)たい』という希望がかない、みんなが集う活気あふれる三重」という2つが掲げられています。	また、県の総合戦略_____では、基本目標として、「結婚・妊娠・子育てなどの希望がかない、すべての子どもが豊かに育つことのできる三重」、「『学びたい』『働きたい』『暮らし(続け)たい』という希望がかない、みんなが集う活気あふれる三重」という2つが掲げられています。	県の正式策定に伴う修正
P10 2)地域の魅力の磨き上げ	◇旧東海道の宿場町である亀山宿・関宿・坂下宿の <u>魅力とつながりを高める</u> ため、それぞれの特色を活かしたまちなみの保存・整備、景観づくりを推進します。	◇旧東海道の宿場町である亀山宿・関宿・坂下宿の <u>魅力を高め、つながりを強める</u> ため、それぞれの特色を活かしたまちなみの保存・整備、景観づくりを推進します。	より分かりやすい表現に修正
P11 現状と課題	本市は、古くからの東西交通の <u>要衝として整備されてきた鉄道・高速道路などの広域的な交通基盤が土台となり</u> 成長してきました。かつては城下町や宿場、鉄道駅などの拠点を中心に人が集っていましたが、近年、都市機能の郊外への分散や市北東部への人口重心の移動などから中心的市街地の空洞化が進んでいます。また、山間部などの周辺集落では高齢化や人口減少が進んでおり、生活を支える上でも集落と中心地をつなぐことが重要になっています。	本市は、古くからの東西交通の <u>要衝として、鉄道・高速道路などの広域的な交通基盤が整備され、それが土台となり</u> 成長してきました。かつては城下町や宿場、鉄道駅などの拠点を中心に人が集っていましたが、近年、都市機能の郊外への分散や市北東部への人口重心の移動などから中心的市街地の空洞化が進んでいます。また、山間部などの周辺集落では高齢化や人口減少が進んでおり、生活を支える上でも集落と中心地をつなぐことが重要になっています。	より分かりやすい表現に修正

意見箇所	変更内容		修正の考え方
	最終案（新）	パブリックコメント案（旧）	
P13 現状と課題	本市は、古くから「教育のまち・亀山」として知られています。しかし、市内には大学等の高等教育機関がないため、市外、県外の大学へ進学する <u>子ども</u> が多いのが実情です。将来を担う子どもたちが、地域で暮らし続ける、あるいは戻ってくるまちであるためには、地域の良さを子どもたちに伝え、亀山市民であることに誇りを持ってもらうことが大切です。	本市は、古くから「教育のまち・亀山」として知られています。しかし、市内には大学等の高等教育機関がないため、市外、県外の大学へ進学する <u>若者</u> が多いのが実情です。将来を担う子どもたちが、地域で暮らし続ける、あるいは戻ってくるまちであるためには、地域の良さを子どもたちに伝え、亀山市民であることに誇りを持ってもらうことが大切です。	より分かりやすい表現に修正
P16 2)魅力ある就学前教育・保育の推進	◇就学前児童が育ちに応じた学びや活動を行えるよう、子育て世帯の学習機会の充実を図るとともに、幼保における <u>教育</u> の一元化を図るなど就学前教育・保育の質の向上を図ります。	◇就学前児童が育ちに応じた学びや活動を行えるよう、子育て世帯の学習機会の充実を図るとともに、幼保における <u>カリキュラム</u> の一元化を図るなど就学前教育・保育の質の向上を図ります。	より分かりやすい表現に修正